

平成 26 年度第 2 回仁淀川清流保全推進協議会次第

事務局：高知県林業振興・環境部 環境共生課

日時 平成 27 年 1 月 27 日（火）14：00 から

場所 いの町 かんぼの宿伊野 1 階 会議室

◆全体会

1 あいさつ
委員紹介

2 議 事

（1）仁淀川一斉清掃の実績について …P. 1

（2）仁淀川シンポジウムについて …P. 6

（3）第 2 次仁淀川清流保全計画（改訂版）案について …別添資料

（4）その他

仁淀川清流保全推進協議会委員名簿

(50 音順、敬称略)

所属・役職	氏名	出欠	備考
国土交通省 四国地方整備局 高知河川国道事務所長	安達 孝実	代理出席	河川管理課長 宮地 正彦
水生生物研究家	石川 妙子	欠席	会長
によど自然素材等活用研究会代表	井上 光夫	出席	副会長
パートナーシップ交流会 仁淀川分会	大下 宗亮	出席	
仁淀川流域交流会議会長（越知町長）	小田 保行	代理出席	越知町副町長 國貞 誠志
高知県林業振興・環境部副部長	高橋 隆	出席	
伊野製紙工業会長	近澤 隆志	出席	
いの町観光協会事務局長	中澤 一也	出席	監事
仁淀川森林組合代表理事組合長	西森 善光	出席	
仁淀川漁業協同組合代表理事組合長	細川 治雄	出席	
佐川環境問題研究会長	山崎 堯敏	出席	
四国森林管理局計画保全部長	吉永 俊郎	出席	監事
	計 12 名		

仁淀川一斉清掃 実績

	平成26年度実績 平成26年10月25日(土)くもり		平成25年度実績 平成25年10月19日(土)雨		平成24年度実績 平成24年10月20日(土)晴れ		平成23年度実績 平成23年10月22日(土)くもり	
	参加者数 [人]	ごみ回収量 [kg]	参加者数 [人]	ごみ回収量 [kg]	参加者数 [人]	ごみ回収量 [kg]	参加者数 [人]	ごみ回収量 [kg]
仁淀川町	50	100	36	145	47	250	66	145
可燃ゴミ		30		35		100		43
不燃ゴミ		70		110		150		102
越知町・佐川町	50	135	52	70	37	135	32	110
いの町吾北	25	130	28	146	25	168	33	114
可燃ゴミ		30		16		68		44
不燃ゴミ		100		80		40		50
粗大ゴミ		-		-		20		-
資源ゴミ		-		50		40		20
日高村	24	338	30	300	/		/	
可燃ゴミ		120		300	/		/	
不燃ゴミ		168		-	/		/	
金属ゴミ		50		-	/		/	
いの町伊野	115	400	117	470	186	375	116	354
可燃ゴミ		50		220		220		180
不燃ゴミ		330		210		95		130
ビン類ゴミ		10		10		10		8
金属ゴミ		10		30		50		36
土佐市・高知市	124	405	185	360	197	590	258	780
可燃ゴミ		330		-		410		120
不燃ゴミ		75		360		180		660
合 計	388	1508	448	1491	492	1518	505	1503
可燃ゴミ		695	可燃ゴミ	641	可燃ゴミ	933	可燃ゴミ	497
不燃ゴミ		743	不燃ゴミ	760	不燃ゴミ	465	不燃ゴミ	942
ビン類ゴミ		10	ビン類ゴミ	10	ビン類ゴミ	10	ビン類ゴミ	8
金属ゴミ		60	金属ゴミ	30	金属ゴミ	50	金属ゴミ	36
粗大ゴミ		-	粗大ゴミ	-	粗大ゴミ	20	粗大ゴミ	-
資源ゴミ		-	資源ゴミ	50	資源ゴミ	40	資源ゴミ	20

第4回仁淀川一斉清掃 メッセージ一覧 (H26.10.25)

○仁淀川町会場 (パックテスト実施会場)

- ・水位が下がってきていると改めて思った。ゴミは案外なかったと思う。
- ・参加してよかった。きれいになってよかった。
- ・私有地に散乱しているゴミには手をつけられなかった。
- ・案外大きなゴミが流れてきていました。
- ・ゴミが少なくも一つおもしろくない。ゴミ拾い以外にも例えばしょうが湯の炊き出しなどしてみてもどうか。
- ・普段取れない場所にゴミを拾いに行けてよかった。きれいにするきっかけになるため、今後も参加したいです。

○佐川町・越知町会場 (パックテスト実施会場)

- ・ごくろうさまでした。もう少し広い範囲を清掃したい。
- ・普段は河口近くを掃除していますが、この場所はゴミがだいぶ少なかったように思います。人が集まる所でもゴミが少なくなれば良いのに。
- ・ゴミが台風で流れてきれいでした。いつもこのようにきれいだといいですね。
- ・前回よりもかなりゴミが減っているように思います。住宅地に近いからかカンが多い。
- ・台風の影響により、かなり一掃された感があるが、ヤブの中に壊されたビン等があり、驚かされた。
- ・ゴミも少なく、きれいにしてあると感じました。水質一番を保っていきたいですね！
- ・他の河川よりゴミの量は少ないと思う。
- ・セレモニーみたいな事だけど川を汚したらいかんという意識付やできる事を少しでもやるという事については良かったと思う。
- ・きれいな川原でした。
- ・あまりゴミがなくてきれいでした。
- ・ゴミが少なかった。次年度以降は会場(清掃場所)を増やしたらどうか。
- ・意外とゴミが多い印象だったので、もう少し広く堤防・道路の清掃をすればいいと思った。
- ・過失・天災等で流してしまった物よりも、故意に流した物が量的には多かった気がする。
- ・清掃範囲をもっと広げればよい。広報をもっと行うとよい。
- ・ゴミが結構落ちていたので、定期的にしたら良いと思う。
- ・水質検査、ゴミ拾い、継続は力。
- ・ゴミが少ない事は良い事であるが、もう少し範囲を広くすれば効果的であると思うが。

- ・蚊に食われた。
- ・簡単に目に付くようなゴミはほとんどなくきれいだった。参加人数が多いのもう少し広範囲で清掃をしてはどうかと思いました。
- ・ゴミがありそうな場所へ行くのは危険かも。
- ・きれいな川ですがやはり水がすいとめられている部分にはたくさんゴミが落ちていました。(プラスチックゴミ)
- ・普段、川の水質を考えた事がなかったけど、今日調べてみて汚い川もあるんだなと思いました。とても興味がわいたし、勉強になりました。今日はありがとうございました。
- ・普段は水質とかには興味や気にかけることはなかったけど、今日、水質を調べてみて気をつけようと思いました。川の環境について考えました。今日はありがとうございました。
- ・水が汚れていたことと、私たちが普通に流している物がとても汚い事がわかりました。これからは気を付けて流していきたいです。
- ・いろんなところの水質を調査してみて、やはり住宅がたくさんあるところは水が汚いということがわかりました。パックテストをするのはとても楽しかったです。良い経験ができました。
- ・日常生活の中で川の事を考える。

○いの町伊野会場

- ・いつまでも青くかがやく仁淀川で!!
- ・仁淀川は心のふるさと いつまでもキレイに!
- ・幼い頃のきれいな川へとかえって来ていますね。この川で生まれて川で育ちました。
- ・おいしい鮎を末永く食べさせて下さい。
- ・仁淀ブルー永遠なれ!
- ・“仁淀川ブルー” みんなで守っていこうよ!!そして川から恵みを!!ありがとう!!仁淀川!!
- ・やっぱり仁淀川はキレイやった
- ・いつまでも 日本一守ろう 仁淀川
- ・日本一の「アユ」がほしい
- ・美味しい鮎の取れる川!きれいな仁淀ブルーいつまでも
- ・さらなる仁淀川ブルーを目指して頑張りましょう
- ・全国に誇れるこの仁淀川をいつまでもキレイなままでいられるよう、皆で協働していこう。
- ・仁淀川清掃活動ごくろうさん!!仁淀ブルーにバンザイ!!

第4回仁淀川一斉清掃の様子



仁淀川町会場（パックテスト実施会場）



佐川町・越知町会場（パックテスト実施会場）



いの町吾北会場



日高村会場



いの町伊野会場



高知市・土佐市会場

第4回仁淀川シンポジウムについて

- 開催日時 平成27年2月15日(日) 13:00～16:10
- 開催場所 越知町民会館(越知町越知甲2562番地)
- 参加費 無料
- 主催団体等
主催：仁淀川清流保全推進協議会・高知県
共催：仁淀川流域交流会議
協賛：アサヒビール株式会社
後援：高知新聞社・RKC高知放送・KUTVテレビ高知・KSSさんさんテレビ・エフエム高知
- 仁淀川清流保全推進協議会とは
仁淀川流域において、高知県が平成22年3月に第2次仁淀川清流保全計画を策定し、流域全体が共通認識のもとで推進していくために、平成22年6月に清流保全計画の推進母体となる仁淀川清流保全推進協議会を設立しました。
- 目的：「交流」
仁淀川シンポジウムは、流域で活動される方々の交流の場として平成24年2月に始まりました。
4回目を迎える今年は、第2次仁淀川清流保全計画の5年目の見直しの時期でもあります。そこで、今年の仁淀川シンポジウムでは、様々な取組の中から第2次仁淀川清流保全計画の取組項目と重なる取組をご紹介します。
また、取組を知るだけでなく、これからの仁淀川について、何が必要で自分たちに何ができるのか、すでに活動している方やこれから活動する方を交えて、想いを語っていただくため、ワークショップを併せて開催します。
活動している方同士やこれから活動する方を含めて、これからの仁淀川について、第4回仁淀川シンポジウムを通して共に考えていきます。
- コンセプト
つながる。つたえる。

○ プログラム・スケジュール（案）

12:00	開場
13:00	開会 あいさつ 仁淀川清流保全推進協議会 石川 妙子 会長 仁淀川流域交流会議 小田 保行 会長（越知町長）
13:10	【第1部】 事例発表 アサヒビール株式会社高知支社 甘田 量一 支社長 高知県立高知青少年の家 徳永 靖彦 所長 公益財団法人四万十川財団 神田 修 事務局長 パートナーシップ仁淀川分会 大下 宗亮 座長
14:10	【休憩】
14:40	【第2部】 ワークショップ テーマ① 子どもたちを川へ呼び戻す ファシリテーター によど自然素材等活用研究会 井上 光夫 代表 テーマ② 水文化を継承する ファシリテーター 公益財団法人四万十川財団 神田 修 事務局長 テーマ③ 美しい景観を保全する ファシリテーター パートナーシップ仁淀川分会 大下 宗亮 座長 テーマ④ 豊かな水量を確保・維持する ファシリテーター 高知県 中央西林業事務所 荒尾 正剛 間伐担当チーフ
15:40	まとめ
16:05	閉会 あいさつ 仁淀川清流保全推進協議会 井上 光夫 副会長